

日本海学の世紀3 「循環する森と海」

編著: 小泉格

企画: 富山県国際・日本海政策課／日本海学推進機構

発行所: 角川書店

発行年月: 2003 年3月

価格: 1365 円



はじめに

はじめに			
1	日本海学の提唱について	富山県国際・日本海政策課	
2002 年度日本海学シンポジウム環日本海文明～森の文明パラダイム			
2	基調講演 「宇宙と森との邂逅」	毛利衛	日本科学未来館館長
3	パネルディスカッション 「環日本海文明～森の文明パラダイムの可能性～」	小出五郎	NHK解説委員
		木崎さと子	作家
		平野秀樹	林野庁監査室長
		毛利衛	日本科学未来館館長
		安田喜憲	国際日本文化研究センター教授
		安成哲三	名古屋大学 地球水循環研究センター教授
～循環する海と森～			
4	「環日本海」の原風景――親鸞と日蓮	山折哲雄	国際日本文化研究センター所長
5	日本海沿岸第二国土軸「桃源郷」構想	安田喜憲	国際日本文化研究センター教授
6	エッセイ 森と海の循環	稲本正	オークヴィレッジ代表
7	インタビュー 森と水と動物たちを語る	C.W.ニコル	
8	エッセイ 海の身になって考える	瀬田信哉	(財)国立公園協会理事長
9	エッセイ 循環景観としての散居村	新居千秋	建築家 新居千秋都市設計事務所代表
10	環日本海構想の歴史的変遷 ――「開発優先」型から「環境共生」型構想へ	若月章	県立新潟女子短期大学 国際教養学科助教授

11	循環の海をどう戦略的に演出するか ――欧州北海地域協力のケース	柑本英雄	弘前大学人文学部助教授
12	循環型社会のための自治体国際協力	吉田均	(財)環日本海経済研究所客員研究員
13	環日本海海洋環境ウォッチ ――日本海研究のための衛星データセンター	得丸久文	(財)環日本海環境協力センター所員
14	エッセイ 藁でつくられた定置網 ――海と陸との循環システム	小境卓治	氷見市立博物館館長補佐
15	循環体系としての環日本海域	小泉格	北海道大学名誉教授
16	日本海深層循環系の成立と現状	蒲生俊敬	北海道大学大学院理学研究科教授
17	雪氷学から見た環日本海水循環	川田邦夫	富山大学極東地域研究センター教授
18	陸と海がつながる自然の循環系	張勁	富山大学理学部助教授
19	宇宙から見た日本海	坂田俊文	東海大学教授 (財)地球科学技術総合推進機構理事長
20	エッセイ 潜水調査船がとらえた循環日本海の深海底	長沼毅	広島大学大学院 生物圏科学研究科所助教授